

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DO)	事務事業名	No. 720106	広報みよし印刷製本事業				主管課名	広報課				
	この事務事業 の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	加納正活				
		施策	市民サービスを高める行政運営の推進									
		基本事業	行政情報の提供と共有化									
(1)事業の概要												
市民に市政に関する情報を提供し市政に対する理解と関心を高めてもらうために広報紙を発行する。 ・年24回 ・発行部数1回当たり平均21,535部 ・平均29.3ページ DTP(Desk Top Publishing)とは、直訳すると「机上出版」、「卓上編集」。出版物のデザイン・レイアウトをパソコンで行い、電子的データで版下を作成し、印刷所に持ち込んで出版すること。文字組み、画像レイアウトなど印刷最終イメージを画面上で確認しながら作業できる点と、修正が比較的簡単にできるメリットがある。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						広報紙作成部数		部				
						広報発行回数		回				
						合体版作成部数		部				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		・市民に読みやすい広報紙を作成するため、取材、原稿作成、編集、校正の各作業を行い、DTPで原稿データを作成し、印刷会社へ印刷製本を依頼した。1日号と15日号の毎月2号を発行し、全戸に配布した。 ・前年度発行した広報紙の合体版を行政資料として保存するために20部作成した。										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民(全戸)						名 称		単 位				
						配布部数		部				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
市民に市政に関する情報を得る機会提供する 広報紙を読んでもらう						名 称		単 位				
						広報紙を配布している世帯の割合		%				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
行政情報を適正に管理し、事務の効率化を図るとともに、積極的に情報を公表・公開し、市政に関心を深めてもらい、市民にまちづくりに参加してもらう						名 称		単 位				
						広報紙等から行政情報を得ていると答えた人の割合		%				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		部	513,709	516,850	520,000	523,000	526,000	529,000				
		回	24	24	24	24	24	24				
		部	20	20	20	20	20	20				
(6)の対象指標		部	513,709	516,850	520,000	523,000	526,000	529,000				
(7)の成果指標		%	100	100	100	100	100	100				
(8)の結果の成果指標		%	95	96	97	97	97	97				
(10)予算費目												
会計		01 一般会計					款	02	項	01	目	05
(11)コスト												
年度		22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単位	17,447	17,823	20,924	21,828	22,163	22,584				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	613	622	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	1,140	480	720	730	740				
	一般財源	千円	16,834	16,061	20,444	21,108	21,433	21,844				
人件費B		千円	25,816	20,007	22,542	22,542	22,542	22,542				
正職員従事時間×人数		時間×人	1,400×5	1,065×5	1,200×5	1,200×5	1,200×5	1,200×5				
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0				
その他費用C		千円	3,716	1,015	0	0	0	0				
トータルコストA+B+C		千円	46,979	38,845	43,466	44,370	44,705	45,126				
単位あたりコスト		千円/部	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト/ (6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 720106 広報みよし印刷製本事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和31年6月30日 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 市民に市政に関する情報を提供するため	・文書表現力や紙面レイアウト力、写真撮影技術など、担当者の特殊技術の習得が必要とされる。 ・広報紙作りの作業の効率性や見易さを高めるため、平成16年度に本格導入したDTPシステムの技術を高め、より市民に親しまれより安価に広報を発行できるようにする必要がある。 ・月2回発行するのは多すぎる。月1回の発行で良いと市民の意見がある。
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	変化し世帯数の増加および市民が得たい情報が多種多様化している。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市広報発行規則 市政に関するさまざまな情報を市民に周知するとともに、市政に関心を持ってもらう	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	分かりやすい文章表現内容にすることにより、より親しみやすいものとする事ができる
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名の可能性 ある ない	市のホームページ上でも広報紙が見られるようにしている 内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	週休日における取材を極力減らすとともに、取材時間に写真の撮影時間を減らすことで時間外勤務時間を減らす
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	・平成22年度より2色刷りに変更したことにより市民の広報紙への関心が薄れてしまわないように、内容を分かりやすく伝える。 ・広報紙の内容や紙面構成を工夫し、文書表現やレイアウト力の技術向上を図る。 ・インターネットを活用した広報活動をより充実させる必要がある。また多文化共生社会における外国人向けの行政情報を翻訳して、多くの情報を提供することが必要である。					